



第28回 日本統合医療学会学術大会



地域共生社会における 統合医療の役割

2024年12月14日(土)-15日(日)

会場：ライトキューブ宇都宮

地域共生社会とは、地域の住民や多様な主体が分野や属性の壁を越えてつながり、互いに支え合う地域を目指すことです。少子高齢多死社会が進む中、地域包括ケアシステムから地域共生社会への展開が求められています。

特別講演・教育講演(仮題、予定演者)

- ・地域共生社会における統合医療の実践 山本竜隆 (朝霧高原診療所所長)
- ・温泉による地域づくりと地域共生社会 早坂信哉 (東京都市大学教授)
- ・在宅医療における統合医療の役割 石垣泰則 (日本在宅医療連合学会会長)
- ・地域におけるヨーガ療法 木村慧心 (日本ヨーガ療法学会理事長) 他

シンポジウム・ワークショップ(予定)

- ・日本統合医療学会認定「社会モデル」施設の実践・古武術と介護
- ・緩和ケア・災害と統合医療・看護と統合医療・鍼灸・身体均整法
- ・学術研究の方向性・プライマルボディワーク・多職種連携 他

市民公開講座 上野千鶴子(社会学者) 甲野善紀(武術研究者)

エクスカーションツアー 12月16日「那須まちづくり広場」訪問 鍋木孝昭(栃木県支部長)

大会長：鶴岡浩樹(日本社会事業大学大学院教授/つるかめ診療所副所長)

名誉大会長：伊藤壽記(日本統合医療学会代表理事)



事務局：

日本統合医療学会
栃木県支部

〒321-0954

栃木県宇都宮市

元今泉4-18-13

MOA栃木会館

FAX:028-635-7426

E-mail:

imj2024@mhs.or.jp